

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年12月28日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年12月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【5号機タービン補機冷却系熱交換器(A)海水出口弁の弁体不具合について】 タービン補機冷却系熱交換器(C)から(A)へ切替操作時、熱交換器出口側に設置された圧力計指示値が0MPaまで低下。 同熱交換器(A)海水出口弁の内部に異常があると推定。 なお、タービン補機冷却系としては、他の熱交換機で冷却中。 今後、当該箇所の修理予定。	GⅢ